第24回
小児科病診連携勉強会開催のご案内

貴院ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院の病診連携事業に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
この度、当院では2026年度より、医療的ケア児/者の親御さんのご要望にお応えし、数日間の入院『すこやか入院』を開始することになりました。つきましては、本勉強会にて、当院の『すこやか入院』の体制について皆様にお知らせするとともに、小児在宅医療の現状と未来について深く学ぶ機会を設けたく、ご案内申し上げます。今回は、皆様もよくご存知の「小児在宅クリニックみちくさ」院長、浅井隼人先生をお招きし、『激変する小児在宅の世界“点”の治療から“面”の治療へ』と題してご講演いただきます。
インフルエンザの流行期でもあり、ご多用の折とは存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

日 時 令和8年12月5日（土） 16:30～18:30

第1部 16:30～17:30 座長：犬飼 幸子

生後3ヶ月で発症し中耳病変を合併した左顔面神経麻痺の1例
小児科 浅井 太一

外来で診断に苦慮した症例の提示
―RSウイルスによる呼吸不全、下肢痛による歩行困難、睾丸痛など―
小児科 井篦 里奈子

第2部 17:30～18:30 座長：後藤 芳充

激変する小児在宅の世界
“点”の治療から“面”の治療へ
小児在宅クリニックみちくさ院長 浅井 隼人先生

会 場 1病棟10階 第1会議室

※本会はハイブリッド形式です。WEB参加の方は下のURLもしくは右のQRコードより事前申し込みください。
11/27（金）〆切
https://forms.gle/9fvqmm5Std4AMxNz8
担当：小児腎臓科部長 後藤 芳充（ 052-832-1121 代表 ）

※運営委員会は16:00から1病棟10階 第二会議室で開催いたします。
対象の先生には別途、参加依頼状を送付させていただきます。
※日本医師会生涯教育の対象となります。（12地域医療 13医療と介護および福祉の連携）

共催：日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院・
小児科病診連携勉強会 病診連携システム運営協議会